施工要領書

白木用洗浄剤1液タイプ

製品名

ハヤブサ

まぜるな危険!

酸性タイプの製品と一緒に使う(まぜる)と 塩素ガスが出て危険です。換気の悪い 場所では使用しないでください。

- ■1液で木材のあく・シミ・カビ・日焼け・汚れの除去が可能です。刷毛で塗るだけの1工程の作業で木材の幅広い汚れを 簡単に除去できるため、施工時間の大幅な短縮が可能です。
- ■毒劇物を含まない普通物タイプです。

- ■古家増改築後のあく・シミ・カビ・日焼け・汚れ落とし。
- ■新築美装時の簡易的なあく洗い。
 - ※無垢木材(塗装されていない木材)対象の洗浄剤になります。オイルステイン等が塗装されている木材の場合は 効果がありません。
 - ※長年蓄積した木材汚れを落とす場合は、弊社商品白木のあく洗い『アクロン AB』、白木のシミ抜き『レブライト』、 白木のカビ取り漂白『ノーベル AB』の3工程による『あく洗い自慢』をお使いください。
 - ※頑固なカビには弊社商品強力カビ取り剤『カビスケ』をお使いください。

使 用 方 法

- ①施工面を必ず水拭きもしくは水で湿らせてから作業してください。水洗い又は水拭きで除去可能な汚れは取り除き、 ワックス等が塗布してある場合は、ワックス等を剥離してください。
- ②施工しない箇所や周辺基材を養生してください。
- ③汚れの程度に応じてハヤブサを原液、もしくは水道水で 2 倍に希釈してお使いください。
- ④薬品用ハケに適量を含ませてから、施工面に均一に塗布してください。

【参考:希釈度合い・放置時間の目安】

施工箇所・施工環境		塗布後水洗い・水拭きするまでの放置時間
古家•屋外美装	白く仕上げたい場合	原液使用で 20~30 分放置
	あまり白く仕上げたくない場合	2 倍液使用で 10~20 分放置
新築・屋内美装の場合		5~10 倍液使用で放置時間を調整
		(白くなりすぎる場合がありますのでご注意ください。)

- ※特に垂れジミに注意し、ボタ塗りは控えて部分的な薬剤の溜まりや垂れは塗りのばしてください。
- ※使用分量だけポリバケツ等に入れてお使いください。金属容器は使用しないでください。
- ⑤充分に水洗い又は水拭きをしてください。
- ⑥乾燥後、白い粉(塩分)が残っている場合は、さらに水洗い又は水拭きをしてください。
- ※ハヤブサの残留物(塩分)が放置されると気象条件によっては発火したり、汚れが出やすくなることがあります。
- ※ハヤブサ塗布前の施工面が乾燥している場合や、酸性洗浄剤や油分・ワックス等の有機成分が残っている場合は、 塩素ガスや煙が発生する恐れがありますので、ご注意ください。

標 準 使 用 量(原液使用時)

5~10m²/l

※使用量は基材によって多少異なります。

使用上の注意

- ①必ずミヤキホームページの最新のカタログ・施工要領書・使用上の注意・SDS をよく読み、ご使用前に貴社使用条件 及び目的に適合するか、充分検討の上ご採用ください。漂白効果がありますので、本施工前に必ずテスト施工を行い 施工面及び周辺基材への影響をご確認ください。
- ②建築用木製二次製品(貼り板・単貼板合板・合板・フローリング材・集成材等)に使用する際、場合によっては表面材や 内部の接着剤等に影響を及ぼす恐れがありますので、事前確認の上ご使用ください。
- ③エアレス・スプレー・噴霧器等で絶対に施工しないでください。
- ④水道水以外のものと混合しないでください。作業するときは換気をよくし、必要に応じて局所排気設備のある所で 作業してください。
- ⑤必ず適切な保護具(ゴム手袋・保護メガネ・防毒マスク等)をお使いください。取り扱い後は手洗いを充分行ってください。
- ⑥乾燥後、塩分が残りますので必ず充分に水洗い又は水拭きをしてください。塩分が付着したまま、かんなやサンダーを かけたり、紙・木屑・衣類等に付着したまま乾燥すると発火の原因になります。
- ⑦タタミやジュウタンなどにこぼれると変色しますのでご注意ください。使用後にワックスや塗料を塗布する場合は、水洗い 又は水拭き後、充分に乾燥させてから塗布してください。塗装前に変色等の異常の有無もご確認ください。
- ⑧芝・植木・池等の近くで作業するときは必ず養生の上ご使用ください。金属類・天然繊維類等は腐食しますので必ず 養生の上、これらの基材に付着した場合は速やかに水洗いしてください。
- ⑨口や目に入ったとき、手や皮膚・衣類についたときは、速やかに充分な水洗いをし、医師の診察を受けてください。

- ⑩子供の手の届かない冷暗所に密栓して保管し、運搬目的以外での車内保管や別の容器に移しかえての保管はしないでください。
- ①高温環境や直射日光の当たる場所で保管すると成分が分解して液が黄色く変色し、塩素ガスや煙が発生する恐れがあります。容器内の液が少ない状態で保管した場合でも、分解が発生する恐れがありますのでご注意ください。
- ①一度別の容器に移した液はもとの容器に戻さないでください。開封後はなるべく早くお使いください。
- ③製品有効期限がすぎますと容器が経年劣化して、中身が漏れ出すことがありますので注意してください。また製品有効期限内でも高温多湿等の条件下に保管されますと容器の劣化が進み中身が漏れだすことがありますのでご注意ください。
- ④用途以外には使わないでください。施工に専門知識・技術を要するため、業務用として販売しています。一般の方は ご使用をお控えください。
- ※作業者及び第三者の安全確保のために必ず適切な措置をとってください。
- ※排水・臭い・揮発ミスト・植物等の環境への影響について事前確認の上、必ず適切な措置をとってください。
- ●ホルムアルデヒドを含有する原料は一切使用しておりません。
- ●製品改良のため、より適切に使用していただくため、予告なく内容を変更する場合があります。

製品有効期限:未開封冷暗所保管で製造より1年